

いじめ防止対策年間計画 第2学年

内容/月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事					○運動会	○附小まつり				○なわとび大会	○学習発表会
特別活動	学級活動	○エンカウンターなどによる仲間作り ○自己肯定感を高めるための指導									
	クラブ活動 児童会活動 委員会活動	○学級目標作り ・学級目標を考える際、どんなクラスでありたいか人間関係作りについても話題にし話し合う					○附小祭りで遊ぶ計画を立てよう ・グループを決め、お店回りの計画を立て、仲良く祭りを楽しくむことができるようにする			○人権週間の取り組み ・児童会を中心にいじめや人権について考える取り組みを行う	
日常生活	○席替え ・様々な人と関わることで成長できることを伝え、誰に対しても、相手を認め仲良く過ごせる心を養う ○学習中の話し合い活動 ・相手の考えを最後まで聞いたり、自分と違う考えでも尊重したりする態度を養う ○朝の会・帰りの会で友だちの「よかったこと見つけ」をする ○教師が意図的に子どもの頑張りやよさを取り上げ、他の子どもに伝えていく ○友だちとのかかわり方についての指導 ・兆候を見逃さず早期に指導 ・傍観者にならないような指導 ・「複数で」「何度も」の問題を十分指導 ・困ったときは安心して話せるような環境作り										
チェックシート アンケート 教育相談 等	○心の健康観察 ・心の健康状態についてのアンケート	○いじめチェックシート ・いじめに関するチェック項目について自己診断し状況把握を行う	○児童教育相談 ・児童一人一人と担任が話し心配や不安について把握する			○いじめチェックシート ・いじめに関するチェック項目について自己診断し状況把握を行う				○いじめチェックシート ・いじめに関するチェック項目について自己診断し状況把握を行う	
道徳		○「みんなのニュースがかり」(文部科学省) ・みんなが喜ぶことを考える大切さについて話し合う。				○「森のともだち」(東京書籍) ・困っている友達を助ける心について話し合う	○「おれたものさし」(東京書籍) ・勇気を出して正しいことをしようとする心について話し合う			○「ほんみちをかえろう」(岡山県版) ・よくないことは誰であっても勇気をもって伝えることの大切さについて話し合う。	
各教科	○授業の中で発言や取り組みのよさを取り上げ、クラスの中に広め、一人一人の子どものよさを他の子どもが認めることができるようにする										
			【国語】 ○スイミー ・みんなで力を合わせれば素晴らしいことができるということを読み取ることができる	【生活】 ○探検しよう附属校通り ・地域の方との交流を通して、自分の身の周りにはいろいろな人がいて、自分を支えてくれていることに気づくことができるようにする	【体育】 ○運動会練習 ・体力の個人差を戦いでカバーし合う仲間作りや練習を通して仲良く協力することの大切さ				【音楽】 ○学習発表会に向けての合奏練習 ・練習を通して助け合い、みんなで仲良く協力することの大切さを知る		
地域・家庭との連携	○家庭訪問 ・保護者に児童の様子や心配・不安を聞く	○研修講座 ・仲間作りについての話		○個人懇談 ・保護者児童の様子や心配不安を聞く			○学級懇談 ・参観授業後の学級懇談で学級の様子を知らせ、心配なこと等について話し合い共通理解を図る	○個人懇談 ・保護者に児童の様子や心配・不安を聞く			
※年間の参観授業の中で1回は人権に関わる内容を扱う											